

# 議会だより

第67号

令和2年10月31日発行

特集

P.2

令和元年度予算・決算報告書  
年収360万円の家計簿で検証してみたら…

## 主な内容

- 令和元年度決算審査 …… P2～5
- 第96回定例会の結果 …… P6～8
- 一般質問 …… P10～16
- 1年間の調査報告 …… P18～19
- 市民ギャラリー等 …… P20

南あわじ市議会ホームページ



スマホで議会だよりを  
ご覧いただけます。

 マチイロ



<https://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/site/gikai/>

# 年収360万円の家計簿で 検証してみたら...



## 収入

	予算	決算	増減率
<b>給料</b> 市民税や固定資産税などの市税	263万円 (57億1,800万円)	263万円 (57億2,379万円)	100%
<b>パート収入</b> 負担金、使用料など	97万円 (21億2,200万円)	93万円 (20億3,590万円)	96%
<b>親世帯からの仕送り</b> 国・県支出金、地方交付税 国や県からの補助金交付金など	683万円 (148億7,900万円)	694万円 (151億880万円)	102%
<b>ローン借入れ</b> 市が事業を行うために、国や銀行から借りるお金	183万円 (39億8,300万円)	129万円 (28億770万円)	70%
<b>預金の引出し</b> 前年度繰越金や基金の取りくずしなど	49万円 (10億5,800万円)	88万円 (19億2,635万円)	182%
<b>収入合計</b>	<b>1,275万円</b> (277億6千万円)	<b>1,267万円</b> (276億254万円)	<b>99%</b>

## 支出

	予算	決算	増減率
<b>食費(人件費)</b> 市職員の給料や議員報酬など	165万円 (35億9,800万円)	167万円 (36億3,656万円)	101%
<b>医療費・子育て費用(扶助費)</b> 福祉医療費や保育所、老人福祉施設の運営などに必要なお金	153万円 (33億3,200万円)	165万円 (35億9,906万円)	108%
<b>ローンの返済(公債費)</b> 借入金の返済額	150万円 (32億5,300万円)	179万円 (38億8,755万円)	119%
<b>家・車などの購入、修理費(投資的経費、維持補修費)</b> 道路、公園、学校など公共施設の建設や維持管理に必要なお金	220万円 (47億8,700万円)	170万円 (36億9,634万円)	77%
<b>光熱水費、通信費(物件費)</b> 市の運営に必要な業務委託料や消耗品費、光熱水費などのお金	212万円 (46億1,900万円)	186万円 (40億5,669万円)	88%
<b>子どもへの仕送り(繰出金)</b> 一般会計以外の市の特別会計への繰出金	120万円 (26億1,500万円)	116万円 (25億1,755万円)	96%
<b>その他生活費</b> 出資金や各種団体などの負担金、補助金	220万円 (47億9,100万円)	200万円 (43億5,123万円)	90%
<b>貯金(積立金)</b> 基金への積立金	35万円 (7億6,500万円)	50万円 (10億8,752万円)	142%
<b>支出合計</b>	<b>1,275万円</b> (277億6千万円)	<b>1,233万円</b> (268億3,250万円)	<b>97%</b>
<b>繰越金</b> 令和2年度への繰越金		<b>34万円</b> (7億7,004万円)	

予定してたより、たくさん貯金ができた♪  
(予算7億6,500万円→決算10億8,752万円)

令和元年度中に終わらなかった事業があったよ  
(翌年度繰越額15億2,000万円)

決算審査特別委員会

【日程】R2.9.10～9.15

委員長/久米 啓右  
副委員長/太田 康文  
委員/全議員  
(議長、監査委員を除く)



一般会計審査報告

▼市民税について

個人市民税では、農業、給与、営業所得の増加により増収となり、法人市民税では、製造業やサービス業での法人税割の減額により減収になったということである。携わる業種により賃金の増減があり、税収の動向を見ることで、市民の暮らしが見えて来る。データは一つの指標ではあるが、これらを分析することにより、生活実態に合わせた政策を打っていくよう努められたい。

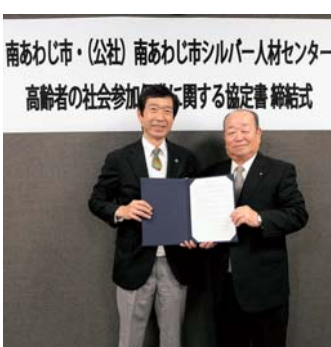
▼ふるさと南あわじ応援寄附金について

南あわじ市にはすばらしい特産品が多数あり、ふるさと納税を推進することで返礼品を納入している地元業者が潤い、地元産業も活気づくと考えられる。SNS等の媒体で情報発信に努め、

更に多くの寄付をしてもらえるよう取り組まれない。

▼高齢者等元気活躍推進事業について

おもいやりポイント制度において、ポイント付与及びマツチングシステム保守料等、毎年の経常経費が約1千万円必要ということである。今後、費用対効果の改善が望まれる。また、働くシニア応援プロジェクトについては、シルバー人材センターとも連携を密に測り、十分な意思疎通のもとで事業を推進するよう努められたい。



▼防犯カメラ設置補助金について

防犯カメラは、地域の犯

罪抑止を主な目的として、交通事故、事件等の原因確認にも活用できることから設置が進んでいる。県の補助事業の継続について強く要望し、市単独事業としての補助もできないか検討されたい。

▼バイオマス施設更新工事費について

令和元年度には当初計画量の2倍の玉葱残渣を受け入れている中、今後の汚水処理が適正に行われるのか懸念される。曝気施設の能力に対して余裕のある処理計画に改善するなど、早急に抜本的な対策をとられたい。

▼河川維持費について

近年各地で、豪雨災害が発生しており、自治会からは差し迫った要望もあると思われる。今年度から河川の浚渫に対する起債が認められるので、できるだけ多くの要望に答えられるよう取り組まれない。

▼ワカメ種苗生産試験補助金について

近年、温暖化による海水温の上昇のため良質のワカメが生産しにくくなっている。今後、県の水産技術センターとも協力して、高水温に適応した種苗の開発にも取り組まれない。

▼賀集八幡公園について

土砂災害警戒区域に入っていることから、災害に際した一時避難場所となっている。限定された避難場所であるということから、平時における防災教育の拠点としての活用に重点を置くべきで、今後、防災教育のための施設整備も検討されたい。

▼学校支援システム保守管理委託料について

教員の校務の効率化・合理化を図るグループウェア整備と、GIGAスクール構想で、小学校4年生以上の児童・生徒全員にタブレット

トが導入されることになっている。これら複数のシステムは教員の負担増になる。今後導入するタブレットと、学校支援システムとの連携がとれるよう、相互に有効活用ができるよう進められたい。

▼教育振興費の不用額について

GIGAスクール整備事業の工事請負費2億820万円が、新型コロナウイルス感染症により不執行としたことが主な要因であるとのことだが、予算の適正額の確保と定期的な見直しによる不用額の縮減は、財源の有効活用の観点からも非常に重要である。今後、予算編成時の必要経費の見積もりについては、十分に精査するよう努められたい。

■討論

反対 蛭子 智彦 議員

討論要旨

繰上償還により、将来負

特別会計審査報告

▼介護保険特別会計について

生活支援型訪問サービスについては、家事援助など平易なサービスをを行うものだが、令和元年度は、要綱整備に止まり、立ち上げには至らなかったということである。サービスを受ける側と提供する側のマッチングが難しい事業であると思われるので、こういう分野でこそ、高齢者等元気活躍推進事業で取り組みられたい。



▼国民健康保険特別会計について

子どもに対する均等割の適用については、収入の少ない世帯にとっては、子供の人数だけ負担が高んでくる。全額免除している自治体もあるので、今後、免除に向けて検討されたい。

・国民健康保険税について

他の社会保険に比べ負担が高く、サービス面では傷病手当金の制度や人間ドックへの補助がない。サービス拡充が、医療費の軽減にもつながると思われるので、今後、様々な施策の組み合わせを検討して頂き、負担軽減に努められたい。

■討論

反対 吉田 良子 議員

討論要旨

国保は、他の医療保険に比べると2倍近い負担となっている、今回、市が示すモ

デルケースの家庭等で国保税の引き上げとなった。そのため滞納世帯の多くは低所得者層になっている。払える保険税にすべきである。



▼後期高齢者医療特別会計について

今回の制度の見直しにより、均等割の9割軽減の方向が、8割軽減になり、1人当たり月額407円の負担増、また、被扶養者への軽減が見直され、約420人に影響があるなど、保険料改定ごとに負担が増えていく。国へ意見書を提出するなど制度の改善に向けて国への要望活動に取り組まれない。

■討論

反対 吉田 良子 議員

討論要旨

2年ごとに保険料が引き

▼下水道事業会計について

資本費平準化債を発行しているが、施設整備時に借り入れた起債の償還期間を、施設の減価償却期間まで伸ばすために、起債を借り換えるもので、いわゆる現在の世代の負担を将来に先送りするのと同じである。将来的に人口減少が見込まれる中、将来世代の負担を増やさないうよう、加入促進などにより、収益的収支の改善に努められたい。



議案審査で  
こんな議論をしました

第96回  
定例会  
8月27日  
～9月25日

### 淡路圏域地域外来・検査センター 負担金の追加など

令和2年度一般会計補正予算(第7号)

■議案内容  
歳入歳出に、それぞれ6億388万2千円を追加。

#### ■主な質疑

▼地下埋設物撤去工事  
負担金4800万円  
の追加  
問 工事負担金による方法をとった理由は。  
答 今回の工事は、旧南淡路健康福祉事務所の跡地に民間事業者がホテルを建設するにあたって、旧事務所地下基礎の撤去工事をする必要が生じ、スケジュールや工事の効率性を勘案して、ホテル建設の施工主に撤去工事を依頼し、費用を

#### ジビエ処理施設支援 事業補助金150万 円の追加

問 対象の事業者は。  
答 市内の事業者で、鹿肉をベットフードに加工・販売したり、猪肉をレストラ向けに加工・販売したりしている。  
当補助金は、コロナ禍で



販売減少する中、販路拡大を支援するのが目的である。

#### 淡路圏域地域外来・ 検査センター負担金 40万円の追加

問 当センターが開設されたのはいつか。  
答 9月1日付で開設している。  
問 開設時間及び開設してからの処理件数は。  
答 平日、月曜日から金曜日の午後に開設しており、12日間で18件の検査を行っている。

■議決結果  
賛成多数で原案可決。

### 海外友好連携協定 ノルウェー王国ボーダ市 と友好連携協定の締結

■議案内容  
ノルウェー王国ボーダ市



■議決結果  
賛成多数で原案可決。

### 使用料の変更など 公民館条例の一部を改正 する条例制定

■議案内容  
福良地区公民館の耐震補強・改修工事により、会議室等の名称及び使用料を改正するため、所要の改正を行うもの。

■主な質疑  
問 ノルウェー王国ボーダ市と友好連携協定の締結後、どのような活動を行うことを想定しているのか。  
答 うずしお世界遺産登録に向けた共同申請を目指し、協力していくことを柱に、漁業等の産業や観光、文化などの交流を、出来る範囲で、長く続けていければと考えている。

と、世界遺産登録共同申請の可能性を追求するとともに、観光、漁業、商分野の連携などを目的とした友好連携協定の締結をするもの。

### 国民健康保険税の 減免など

令和2年度国民健康保険  
特別会計補正予算(第2号)

#### ■議案内容

新型コロナウイルス感染症の影響により被保険者に係る国民健康保険税の減免について、この財源補填として特別調整交付金を追加するもの。

#### ■主な質疑

問 国民健康保険税の減免の要件は、何世帯を想定しているのか。申請期間はいつまでか。  
答 主たる生計維持者の1年間の収入が前年と比べて3割以上減少する世帯が対象となり、前年の所得額に応じて、対象となる保険税額の全部または一部が減免される。令和2年2月、3

月分の納期にかかる国民健康保険税の還付部分の補正で、約850世帯を見込んでいる。申請期間は、来年

### 保育料を統一

特定教育・保育施設及び  
特定地域型保育事業の  
保育料に関する条例制定

#### ■提案内容

子ども・子育て支援新制度の下、保育所、認定こども園の保育料は規則に、幼稚園の保育料は条例だが、今回あらためて統一化して条例制定するもの。

#### ■主な質疑

問 保育料の階層区分について、中間層においては階層区分の幅が大きく、所得

差がありすぎる。また、それが保育料の滞納の原因になっているとも考えられ、階層を細かく分けるなど何か策を講じるべきではないか。  
答 階層区分は国の水準どおりで、保育料は国が定める利用者負担の上限額より市独自で安く設定し、保育料を納めやすくしている。

#### ■委員間討議

今後、就学前の3年間保育が主流になると考えられるが、在宅保育も大切だと考えるので、バランスを見ながら、進めていっていただきたい。

#### ■議決結果

賛成多数で原案可決。



### 利用料金の改正

伊弉漁港海岸環境施設条例の一部を改正する条例制定

#### ■議案内容

### 旧灘保育所を 集会所に 財産の譲与

■議案内容  
旧灘保育所について、地元連合自治会より避難所の管理も兼ねて自治会の集会

所として活用したいとの要望があり、当該施設の財産を譲与するもの。

#### ■主な質疑

問 修繕をして譲与するのか。今後の修繕についてはどうするのか。  
答 地元と協議を行い、現状のまま譲与する。譲与後の修繕は、自治会集会所の改修等に伴う補助金を活用して地元が行うことになる。

#### ■議決結果

賛成多数で原案可決。



▲旧灘保育所

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求め意見書(南あわじ市議会より)

■主な意見書内容

・地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税などの一般財源総額を確保すること。

・令和2年度の地方税収が大幅に減収となることが予想されることから、思い切った減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。

■議決結果

賛成多数で  
原案可決。

議決結果一覧

(欠席者除く)

Table with 4 columns: 提出者, 議案名, 議決結果. Lists various municipal resolutions such as 'Citizenship Ordinance' and 'Public Health Insurance'.

議長は表決に加わらない。(○は賛成、×は反対)

Table with 15 columns for council members and 4 rows for resolutions. Shows voting results (賛成/反対) for each member.

■全議員賛成の議案

Table with 3 columns: 提出者, 議案名, 議決結果. Lists resolutions that received unanimous approval from all council members.

■賛否の分かれた議案

Table with 15 columns for council members and 4 rows for resolutions. Shows mixed voting results for certain resolutions.

第95回南あわじ市議会臨時会

令和2年7月30日～8月4日

「コロナに負けるな」ゆめるんベイビー給付金など

令和2年度一般会計補正予算(第5号)

■議案内容

歳入歳出にそれぞれ2億5302万5千円を追加。

■主な質疑

▼ひとり親世帯臨時特別給付金

問 対象世帯は何世帯を見込んでいるのか。

答 既に今年度児童扶養手当支給対象となっている世帯として311世帯、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて直近の家計収入が基準以下となる世帯等が166世帯、合計477世帯と見込んでいる。

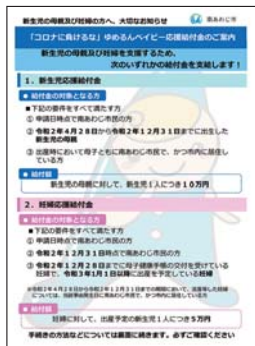
問 児童扶養手当を受給していない世帯は新たに申請が必要だが、対象者への周知はどのように行っているのか。

答 4月28日から12月31日までに生まれ、南あわじ市に出生届が提出された新生児に対し、10万円を支給する。また、12月31日時点で、市に住所を有し、母子手帳を取得している妊婦に対し5万円を支給する事業である。

▼「コロナに負けるな」ゆめるんベイビー給付金

問 事業概要は。

答 4月28日から12月31日までに生まれ、南あわじ市に出生届が提出された新生児に対し、10万円を支給する。また、12月31日時点で、市に住所を有し、母子手帳を取得している妊婦に対し5万円を支給する事業である。



給付金案内チラシ

問 給付金の支給基準日を、12月31日までとした理由は、国の特別定額給付金が4月27日生まれまでとしたため、4月28日以降に生まれる新生児にも給付金を支給しようとするもの。また、子育てにやさしい、若者を応援するまちとしてのメッセージも込め、加えて12月31日に母子手帳を取得している妊婦も5万円支給の対象としている。

問 評価はできているのか。

答 例年同月比1.5倍から2倍の売り上げが見込まれる飲食店もあると聞いている。また、宿泊についてはコロナの影響で稼働率があがらず例年同月比で若干マインナスになっているような状況である。今後、アンケートを行うなどして、事業評価についてはしっかりとやっていきたい。

▼小中学校におけるスクール・サポート・スタッフ追加配置事業

問 業務内容は。

答 教員の負担軽減を目的としており、テストの採点やプリントのコピー等教員の通常業務補助に加え、感染症予防のための消毒作業なども業務として考えている。

問 衛生管理が重要な業務となるが、保健衛生の知識を有している人を任用するのか。

答 可能であれば、保健衛生の知識を有している人が望ましいが、条件を限定する。

議決結果一覧 (全員賛成)

Table with 3 columns: 提出者, 議案名, 議決結果. Shows unanimous approval for the '令和2年度一般会計補正予算(第5号)'.

スマートフォン等で各議員のQRコードを読み取ると、一般質問の録画映像をご覧いただけます。

市政を問う ~より良い南あわじへ~

Table with 2 columns of questions and answers from council members. Includes names like 長船 吉博, 谷口 博文, 吉田 良子, etc., and topics like 観光産業, 教育, 環境保全.

( )書きの質問については、掲載しておりませんが、録画映像でご覧いただけます。

誠道クラブ

谷口 博文 議員



コロナショックによる

戦後最大の経済危機的な状況

問 コロナウィルスにより戦後最大の経済危機的な状況下でGDPが伸びておらず、市内への経済影響は計り知れないが、財政状況は。
答 日本政府は、雇用調整助成金は8月21日現在で全国での申請件数は88万4863件、支出決定件数は77万7633件、支給決定額は9941億円です。また、持続化給付金は8月17日現在で約305万件、給付金額が3.9兆円です。



▲松帆湊浄化センター

下水道事業について

問 事業の見直し計画と松帆、湊地区の住民説明会について。
答 今ある浄化センターの統一や未整備地区の集合処理から合併処理に移行する等、状況に応じて切り替えていく必要がある。今後は、各地域に個別に説明に赴き、丁寧に説明をしてご理解を得ていきたい。

市民連合クラブ

長船 吉博 議員



守本市長、二期目への意欲

問 政治公約はどの程度果たせたか。
答 目標は「生きたい・行きたい・活きたい南あわじに」と五つの行動政策で取り組んだ。一、超高齢化社会の克服。二、子育ての喜びが見えるまち。三、地域資源を生かした地元産業の活性化。四、安全・安心のまちづくり。



▲守本市長（第96回定例会にて）

り、是非とも続けさせて頂きたい。

その他

問 子育てに優しいまち、柔軟性を持った学童保育を。
答 無理。
問 福良公民館改修工事で、市長・住民の思いをどの様に受け取って改修したのか。
答 要望の通りに仕上がるなかったのは事実。

日本共産党南あわじ市議員

吉田 良子 議員



PCR検査体制の充実を

問 島内の地域外来検査センターでかかりつけ医を通じて検査できるが、結果まで2、3日かかる、その場で判断できる体制が必要ではないか。
答 いつからかまだ聞いていない。
問 学校、保育所、介護、障害者施設で感染者がでた場合の対応は。
答 学校、保育所は、健康福祉事務所等で相談し状況に応じて判断する。介護、障害者施設は嘱託医等でしっかりと見ていきたい。

コロナの中での敬老会の取り組みは

問 開催の地域、中止、記念品を配る地域と分かれた。記念品の予算は200円から300円と少額である。見直しが必要ではないか。
答 考えていない。
問 大学生への支援策は。
答 他市では取り組んでいるが、国の制度の周知の活用。

高齢者のインフルエンザは重症化することがあります。流行する前のワクチン接種などが有効です。

一般質問

ゆづるはクラブ 原口 育大 議員



土砂災害警戒区域と防災公園整備

問 賀集八幡公園は防災公園として整備されたが、ハザードマップでは土砂災害・土石流警戒区域に含まれている。また、進入路は浸水地域に指定されている。指定緊急避難場所として不適切ではないか。

答 一部の契約において返還条件そのものを明記していないものが見受けられる。今後どのように対応していくか周知徹底していく。

民俗資料館の整備について

問 埋蔵文化財や民俗資料を常設展示できるスペースの確保を、学校施設の跡地利用で、常設展示できるように考えている。

借地契約の適正化は進んでいるか

問 返還時の条件は明記されているか。



▲収納スペースが不足しており、廃校になった辰美中学校にも保管されている

問 合併以前からの借地契約がたくさんあり、チェックせずに漫然と契約更新がされてきた印象を受けている、できるだけ早く問題点を解決していただきたい。

市民連合クラブ 印部 久信 議員



コロナ禍における指定管理施設の状況

問 4月7日から5月21日まで緊急事態宣言が発出され、経済活動が制限され指定管理施設の運営状況は、

答 指定管理料を支払っているさんゆう館は、3月14%減、4月22%減、5月47%減、6月27%減、7月45%減。ゆとりつくは、4月87%減、5月47%減、6月53%減、7月45%減。現在、徐々に戻りつつある。

問 施設利用料を市へ支払っている状況は。

答 慶野松原壮については、収入額の1億5千万円までが13%減。



▲さんゆう〜館

はしている。資金繰りについては、借りられるのであれば借りていただく。持続化給付金雇用調整助成金を受けていただく。指定管理料は早めに支払い、施設使用料については猶予等状況を見ながら検討する。

問 不可抗力の天災地変と理解し施設が存続できるように願います。

日本共産党南あわじ市議員 蛭子 智彦 議員



新電力事業を積極的に進めるべき

問 新電力事業は、再生エネルギーに依拠した事業、エネルギーを使い切るのではなく持続可能な社会につながる。積極的に進めるべき。

答 2019年から調査を始めてきた。容量市場、拠出金を加味せず調査してきたが、採算性について疑義が生まれている。

問 新電力事業は6・7割が赤字だという。ハードルが高いが、地域経済循環にも役立つ事業。躊躇しているといつまでたっても始まらないのではないか。

答 国の先行きがハッキリしない。ちよつと腰を据えてみていきたい。国は化石燃料や原発にたよらない発電に背を向けている。既存の電力会社を守ろうとしている。そこをどう突破するかが大事。



再生可能エネルギー Renewable energy

問 国は化石燃料や原発にたよらない発電に背を向けている。既存の電力会社を守ろうとしている。そこをどう突破するかが大事。

答 今後20年で大きく変わる。その趨勢を見極めたい。同時に、南あわじ市の発電事業にも取り組むたい。

問 開始からかなり無理のあった計画、国がはしごをはずすような感覚だが、見直

したときに、下水接続者と合併浄化槽使用者の負担格差がないよう、補助すべきでないか。

答 他の地域の事業も研究し、提言を戴いた部分について、考えていきたい。他に、地域づくり協議会の活動費繰り越しを状況により、引き上げること、慶野松原の活性化について質問も、それぞれ答弁がありました。

問 開始からかなり無理のあった計画、国がはしごをはずすような感覚だが、見直

答 設定することも可能、ニーズを踏まえ、検討したい。その他、生物多様性の保護について質問。

ゆづるはクラブ 太田 康文 議員



三原志知小学校は学ぶ楽しさ日本一支援センターへ

問 三原志知小学校の跡地活用は。

答 1階を公民館、2・3階に教育センター(仮称)で計画。教育センターとは主に児童生徒、教職員の研修施設、または防災教育、子育てや不登校、引き籠もり相談窓口等、学ぶ楽しさ日本一支援センター(仮称)が充実に充てたい。

問 地域住民に説明は。

答 8月地区自治会長に説明、反対は無く必要な諸条件を整え、早急に進めて欲しいという意見があった。認定こども園をという意見もあった。

問 高速バスやJRにはあるがコミバスに定期券はない。学生の利用も増え保護者からの声も多く、過去3度にわたり質問してきた。市民に最も身近なはずの公共交通になぜないのか。

答 設定することも可能、ニーズを踏まえ、検討したい。



▲閉校後、校庭の荒廃や校舎の老朽化が進む三原志知小学校

市民連合クラブ  
土井 巧 議員



学校の新しい生活様式の確立

**問** 学校再開後の熱中症、新型コロナウイルス感染症対策の総括を。

**答** 感染予防対策は身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いの徹底の3つを基本としている。各学校では十分習慣化が図れている。熱中症対策は授業時間、部活動など工夫しており、救急搬送されるような事例はなかった。

**問** 学校関係者・児童生徒・家庭等で感染者が出た場合どのように対応するのか。

**答** 学校医、洲本健康福祉事務所、市教委で協議を進める。必要があれば3日間を目安に臨時休業とする。

**問** 学校再開後の熱中症、新型コロナウイルス感染症対策の総括を。

**答** 感染予防対策は身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いの徹底の3つを基本としている。各学校では十分習慣化が図れている。熱中症対策は授業時間、部活動など工夫しており、救急搬送されるような事例はなかった。

**問** 学校再開後の熱中症、新型コロナウイルス感染症対策の総括を。

**答** 感染予防対策は身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いの徹底の3つを基本としている。各学校では十分習慣化が図れている。熱中症対策は授業時間、部活動など工夫しており、救急搬送されるような事例はなかった。

**問** 学校再開後の熱中症、新型コロナウイルス感染症対策の総括を。

**答** 感染予防対策は身体的距離の確保、マスクの着用、手洗いの徹底の3つを基本としている。各学校では十分習慣化が図れている。熱中症対策は授業時間、部活動など工夫しており、救急搬送されるような事例はなかった。



▲オニオンロードの安全対策を

新型コロナウイルスに関する誹謗中傷防止は

**問** 本市においてコロナ感染で誹謗中傷の被害の報告はあるか。

**答** うわさ的なものはあるが正式にはない。

総合窓口センターの待ち時間解消と市民交流センターの充実を問う

**問** 窓口センターの待ち時間調査結果は。

**答** 窓口が開設された当初は、1時間以上のケースもあった。「どこでも市役所プロジェクト」をどのように推進するのか。

**答** オンラインで担当課と繋いで、実験であるが、慣れていただき、もっと活用いただき、各交流センターで出来る事務を増やしていく。

**問** コロナ感染症対策に伴う支援策を問う

**問** 創業の認可が4月になり国の持続化給付金の対象外となった事業者を市で救済する考えはないか。

**答** この路線は県社会整備プログラムではどうなっているか。

**答** 市からの再三の要望で丸山バイパス整備は可能性あり。

**問** 県道整備と台風、高潮対策を問う

**問** この路線は県社会整備プログラムではどうなっているか。

**答** 市からの再三の要望で丸山バイパス整備は可能性あり。

**問** 新たな市の救済制度の創設はしない。

**答** 学校給食の水産物無償支援は。

**答** ハモ、鯛、鰯、鱈、鯖、桜鱒、虎河豚を予定している。

**問** その他の水産物の取り組みは。

**答** 鱈、鯖は給食に不向き、ワカメは可能性あり。

**問** 阿那賀志知川海岸の高潮高波対策は。

**答** 現状は、風水害で波返しを越え通行に支障、家屋に被害が出ている為、県土木に対し離岸堤設置について協議していく。

創世クラブ  
木場 徹 議員



▲阿那賀志知川海岸

おのころクラブ  
廣内 孝次 議員



環境保全について

**問** 三海峡クリーンアップ大作戦について市として考えは。

**答** 世界遺産登録のための実践運動といえるので後援している。学校、PTA等の協力は。

**答** 子供たちの環境学習になり、貴重な学習の場といえるので十分協力する。

**問** 近畿高校駅伝のスタート地点のこの島神社前の横断歩道の設置は。

**答** 警察に協議、要望を行っている。

**問** 道路の白線、舗装の修理は。

**答** 予算調整をしながら、修繕を進めている。

**問** 三原川と成相川



▲三海峡クリーンアップ大作戦 現地打ち合わせ

忠魂碑について

**問** 周辺整備や樹木の管理は。

**答** 活動費を活用して管理等を行っている。

**問** 遺族会の高齢化が進んでいるので補助制度は考えられないか。

**答** 検討する。

道路整備について

**問** 榎列小学校周辺のクラシクの解消は。

**答** 大榎列古津路線と大榎列小長田線の接続で解消できる。国・県の事業化に向けて話を先に進めると同時に、地元の調

駐車場、道路整備と安全対策等を速やかに

ゆづるはクラブ  
北条志津子 議員



安全対策等を速やかに

**問** 八木保育所の駐車場整備は。

**答** 今年度中に用地を取得、来年度着工とされている。

**問** うずしおライン西川東詰交差点、ローソン八木前に信号機設置と雑木の伐採を。

**答** 学校施設等もあるので関係各所と協議の要望に沿うような形で考える。伐採は早急にする。

**問** 避難所整備の進捗状況は。

**答** 来年度以降していく。手すり等簡易なものを進める。

**問** ひょうご住まいの耐震化促進事業における代理受領制度の導入を。

**問** 前向きに検討。

**答** 避難カードとハザードマップの活用を啓発。

**問** PRする。

**答** PRする。

**問** 防災組織数、防災士登録者数は。

**答** 自主防災組織は自治会202のうち196。防災士は89名、男79名、女10名。

**問** 防災士支援の地域防災リーダー養成補助金25万円の内容は。何人分か。

**答** 費用の2分の1、5万円上限。受講受験料、登録料、交通、宿泊料など。5人。

**問** 遊休農地、耕作放棄地の現状と対策は。

**答** 4645ヘクタールのうち、再生利用可能な遊休農地は72ヘクタール。担い手の集約化のため、農地バンク登録、農地中間管理機構の利用。多面的機能支払交付金により草刈り等の支援。様々な使い方を上手に工夫していく必要がある。



▲駐車場がないため混雑する八木保育所



ゆづるはクラブ

中村三千雄 議員



施政の評価。検証と運営について

問 超高齢化社会での高齢者等元気活躍推進事業について。
答 日本全体の課題であるが生涯現役社会という以外ないと思ふ。高年齢者の就業率が市では第2位であり事業を通じて第1位を目指し第1位にして行きたい。
問 子育て環境の向上と教育の充実について
答 学ぶ楽しさ日本一と宣言しているが市民には分かりにくく見えてこないと思ふ。事業実績とその評価は。
問 学ぶ楽しさ日本一と宣言しているが市民には分かりにくく見えてこないと思ふ。事業実績とその評価は。
答 自らが努力し、能力を最大限に伸ばし、子育ての喜びが見えるまちの実現、



▲市役所庁舎屋上からの風景

一部事務組合などの議会報告

南あわじ市・洲本市小中学校組合

第3回臨時会(7月14日)
令和2年度一般会計補正予算(1542万2千円の追加)並びに同意案件1件(教育委員会委員の任命)の審査を行い原案可決した。

兵庫県後期高齢者医療広域連合

第2回定例会(8月19日)
債権管理条例に基づく債権放棄5件、返還金訴訟1件の報告。新型コロナでの条例の一部改正を承認。元年度一般・特別会計決算を認定し、2年度一般・特別会計補正予算各第1号を可決。副連合長に守本憲弘南あわじ市長の選任に同意した。

淡路広域水道企業団

第3回定例会(8月24日)
令和元年度事業会計予算

繰越計算書を承認した。また、令和元年度事業会計決算を認定。議長に岬光彦氏を選出、監査委員に岨下博史氏を選任した。

淡路広域行政事務組合

第3回定例会(8月24日)
令和2年度一般会計補正予算(第1号)を可決した。また、令和元年度事業会計決算を認定。副議長に多田耕造氏を選出した。

淡路広域消防事務組合

第4回定例会(8月24日)
災害対応特殊自動車・高性能消防指令センター更新に係る機器一式の購入による財産取得2件並びに令和2年度補正予算(第2号)を可決した。また、令和元年度一般会計決算を認定した。

11月の委員会等開催日程

Table with 2 columns: 委員会 (Committee) and 日時・場所・内容 (Date, Location, Content). Lists meetings for 議会運営委員会, 議員協議会, and 会派代表者会議.

※総務文教常任委員会、産業厚生常任委員会、議会広報広聴常任委員会の開催予定はありません。

「議会だより」がスマートフォンアプリで見れる。スマホ用アプリ「マチイロ」にて議会だよりを配信しています。利用方法: App Store 又は Google Play から「マチイロ」アプリをインストール。料金: 無料(通信費は利用者負担)

第98回南あわじ市議会臨時会日程(11月)

Table with 3 columns: 会議日 (Meeting Date), 会議内容(予定) (Meeting Content (Planned)). Lists dates and topics for the 98th temporary session.

第99回南あわじ市議会定例会日程(12月)

Table with 3 columns: 会議日 (Meeting Date), 会議内容(予定) (Meeting Content (Planned)). Lists dates and topics for the 99th regular session.

議会は、4階の議場(傍聴席)で傍聴できます。また、4階議場ロビーにてテレビモニター放送をしています。

人・農地プランの策定、実質化への補助事業

創世クラブ

久米 啓右 議員



問 市内の策定済み集落・地域数は。
答 令和元年度末で対象170集落、24プランが策定済み。策定率は17.6%。
問 人・農地プランでの最大のメリットは。
答 5年後、10年後の集落がどうなるかを真剣に話し合うことで、人と農地の問題の解決を図る取組ができ、集落の発展につながるというのが最大のメリット。また、補助金の優遇措置がある。
問 策定に対する市からの支援策というものはあるか。
答 経営所得安定対策に對してもメリットがあるのか。
答 経営所得安定対策のうち、例えば地力増進作物の野菜の取組み、飼料作物の土地利用集積等で加算金がある。昨年度5プランで実施し、20名、270万円の加算があった。
問 人・農地プランの実質化での国からの支援措置はあるか。
答 地域集積協力金がある。地域で人・農地プランで話し合い、農地中間管理機構に80%超の農地を貸付けた場合、10アール当たり3万6000円の支援金。20ヘクタールだと760万円になる協力金がある。



市の財産の有効活用を

総務文教常任委員会

▼市の総合的企画、調整

●地区公民館の土日開館
市民からの要望が多いと思われる。職員が市民交流センターでの平日の窓口業務と公民館業務を兼任していることは理解しているが、公民館ということを考えれば、土日にも自由に利用できるのが通常だと考える。



▲福良地区公民館

からの成約件数が31件というところであるので、更に力を入れて推進していただきたい。移住希望者に対し、お試して1カ月や3カ月など期間を決めて住んでもらうような移住体験制度も必要であると考え。市内出身者がふるさとに帰ってきたいと思う気持ちを育む教育も大事だと考える。

●コミュニティバスの運賃

現在、小学生で1回100円、中学生で1回200円の割引運賃となっているが、高齢者には認められている年間1日フリーパス券が学生には認められていない。平成29年度の調査で20人の学生が定期でコミュニティバスを利用している実績もある。早急に、学生をフリーパス券の対象とすることを検討していただきたい。

▼市の財産の維持管理と財源の確保

旧三原志知小学校施設の利活用について、校舎等は老朽化しており、4月以降警備会社による無人管理となると、建物の劣化が更にすすむことが危惧される。校舎の1階は三原志知地区公民館で2階3階に教育関連施設という案があるので、早急に地域と話し合いを進め、旧校舎や体育館が有効に使用できるよう検討していただきたい。

与特別措置法が成立し、自治体の判断で、休日の「まどめ取り」ができる。一年単位の变形労働時間制の適用が可能になった。市は、県や近隣市町の状況を見ながら、教職員の働き方改革について、検討していただきたい。

●小中学校の少人数学級編成

新型コロナウイルス感染症対策及び学習の効果の観点から、1クラス35人学級を実現するよう積極的に検討していただきたい。

▼消防・防災対策

避難所運営について、新型コロナウイルス感染症拡大が懸念されるなか、避難所の3密解消が切実な課題である。これから、豪雨や台風の時節が来るので、早急に対策を検討していただきたい。

●淡路人形座の経営状況

淡路人形浄瑠璃館は指定管理者制度により淡路人形協会に運営を委託している。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け客足が急激に減少している状況で、資金繰りが心配される。また、淡路人形協会の経営についても課題があるので、今後の人形座の運営形態については、根本的に見直す必要があるのではないか。



▲淡路人形浄瑠璃館

●日本遺産

周遊コースのパフレットや小学校の社会科の副読本で紹介したり、観光部門では、日本遺産をテーマにしたゲームを作成したりと、淡路島内・市内含めて各部門連携して取り組んでいるようだが、まだ周知が行き届いていないように思われる。日本遺産の認定をチャンスにとらえ、子どもから高齢者まで市民に十分知ってもらい、市民から紹介してもらえよう、更なる周知に努めていただきたい。

新型コロナウイルス感染症対策の充実を

産業厚生常任委員会

▼税の賦課徴収

新型コロナウイルス感染症の影響により、納税が困難な方が猶予制度を受けられないことのないよう、しっかりと周知を図っていただきたい。

▼福祉対策

西淡志知小学校と三原志知小学校が統合したように、志知保育所と志知幼稚園を統合することを検討していただきたい。

また、3歳未満の子どもについて、自分の住んでいる保育所の定員数に空きがなく、入所できないことがある。できるだけ希望する保育所に入所できるように配慮していただきたい。少子化に歯止めがかかっていない。出産祝金を思い切った金額に引き上げるなど検討していただきたい。

児童館は、市民のニーズをつかみ、適切な場所に適切な数を設置していただきたい。

80代の親が、ひきこもりの50代の子どもの生活を支えるという8050問題の解決に向けて、気軽に相談できる窓口をPRし、交流の場を検討していただきたい。

▼医療体制と健康づくりの推進

町ぐるみ健診の実施場所を変更しないように配慮していただきたい。新型コロナウイルス感染症対策について、医師などの専門家や県としっかり協議し、非常事態に陥らないように危機感を持って対応していただきたい。

▼商工業及び観光の振興

灘黒岩水仙郷の駐車場ま

▼教育の充実・文化、スポーツの振興と関係施設の整備

●教職員の働き方改革
昨年12月、改正教職員給

指定管理施設について、

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている。動向をみながら、指定管理者と十分協議し、対応していただきたい。

安全・安心と消費喚起による社会経済基盤強化事業

(半額キャンペーン等)について、参加した事業者は、マスクや消毒液の購入等に對し補助を受けたが、参加しなかった事業者や対象外の業種の事業者は、補助を受けていない。経済支援が行き届いていない、隙間部分を埋めるような支援策を講じていただきたい。



▼農業振興の推進

新型コロナウイルス感染症関連の経済支援策について、市の広報などを活用し、市民全員に漏れなく、分かりやすく知らせようようにしていただきたい。

イノシシ・猿やシカが増えている

おり、農作物の被害が後をたないため、抜本的な対策を講じていただきたい。

また、八木馬回地区で吉備

国際大学の学生が協力し、バッテリーゾーンを整備するなど地域の活力がうまく循環している。モデル地区として、市全体に推進していただきたい。さらに、農業での後継者不足は、個々の農家だけではどうすることもできない。職員が地域に出向き、農地プランの推進をしていただきたい。

ため池について、耕作放棄田等も増えてきており、使われていない個人池が多く存在する。個人池についても市で把握し、対処していただきたい。

▼水産振興の推進

漁獲量の減少、魚価の低迷、後継者不足や、更に新型コロナウイルス感染症の影響を受け、廃業する漁業者が増えてくることも考えられる。この危機を救うための支援策を検討していただきたい。

漁場の活性化について、かいぼりが効果的であるとのことだが、県や漁業者などと調整し問題の解決方法を検討していただきたい。



▼下水道事業の推進

下水道事業の見直しにより、下水道区域以外となった地域は、老朽化した水道管や道路は管渠と併せて整備するとなっていたため、整備が進んでいない。地域と協議し整備を進めていただきたい。



南北朝から室町時代に淡路を統治した細川氏の居館。周りに土塁と空壕の一部が残っている。

(撮影 養宜館跡土塁)

## 引き続き写真募集!!

風景・イベント等の写真をお待ちしています



これまで以上に親しまれる「議会だより」の取り組みとして、皆様から投稿していただく写真(風景、イベント等)・コメントを掲載するコーナーを設けます。

▶▶ 応募条件 ▶▶ 応募者本人が南あわじ市内で撮影した写真のうち、他のコンテスト等への応募をしていないもの。

▶▶ 応募方法 ▶▶ 住所、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、コメント(50字以内)を、明記の上、下記の方法でお送りください。

- Eメールの場合 [gikai@city.minamiawaji.hyogo.jp](mailto:gikai@city.minamiawaji.hyogo.jp)
- 郵送の場合 〒656-0492  
南あわじ市市善光寺 22 番地1  
南あわじ市議会事務局 宛



▶▶ 注意事項 ▶▶

- ・掲載については、議会広報広聴常任委員会で審査決定し、採用された方には連絡を差し上げます。
- ・ご応募いただいた写真・データ等は返却しません。
- ・肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関するトラブルには、当市議会は一切の責任を負いません。
- ・掲載作品の著作権は作者に帰属しますが、当市議会がHP等で使用することができるものとします。

**お知らせ** 例年11月に実施している議会報告会ですが、新型コロナウイルス感染症の影響のため中止させていただきます。

### 編集後記

暦の上でははや霜降となり、朝夕はことに肌寒くなっています。この度も南あわじ市議会だよりをお読みいただきありがとうございます。9月議会では令和元年度の決算審査を始め令和2年度補正予算(6億388万2千円の追加及び条例改正など26議案の審査を行いました。また開かれた議会への取り組みの一つとして始めたYouTube生配信においても9月議会では714回の再生回数を記録しました。市民の皆様には平素より議会活動へのご理解をいただいています。ことに心より感謝申し上げます。冬も近づき新型コロナウイルスの感染拡大の他にも、風邪なども流行する季節でもあります。朝晩は肌寒い折から、くれぐれもご自愛くださいませようお祈り申し上げます。編集後記とさせていただきます。(太田)

### 議会広報広聴常任委員会

北条志津子 小島 一  
登里 伸一 久米 啓右  
吉田 良子 太田 康文